

# 聞き屋与平 江戸夜咄草 宇江佐真理



業種屋 仁寿堂与平—おせき(女房)  
 市助(番頭)、亀助(手代)、おたみ(女中)  
 藤吉(長男)—おさく、与一(長男)、おみつ(長女)  
 作次(次男)—おなか  
 富蔵(三男 茅場町)—およし、善助(番頭)  
 甚五郎(初代)、為吉(八代目)、平吉(父)  
 源次(高職 火消し おせきの父)—おりき(女房)  
 おうの 蠟燭問屋後妻 元仁寿堂為吉の女房  
 業種 うさぎ屋 伝兵衛—おひろ(女房)、おなか(娘 作次の女房)  
 岩吉(大工)—おまさ(女房)、およし(娘 富蔵家の女中)  
 仁太(長男)、竹松(次男)、おさと(次女)、お花(三女)

長兵衛(岡っ引)、長次(父)  
 茂平次(横山町の岡っ引)  
 徳市(按摩)  
 髪結床 千床 千蔵(御旗)  
 木綿問屋 田島屋 多吉(小僧)  
 依田覚之助(御家人)  
 おくめ(大工の女房)  
 中野良庵(八丁堀の町医者)—お梅  
 おとき(植木職人の女房)  
 小川了元(骨接医)